

人材開発支援助成金

制度の概要

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を国が助成してくれる制度です。

1人あたり
受講費用の
45%


賃金助成
800円/1時間
(事業主団体等の場合は
賃金助成なし)

受講の**6か月前から1か月前までの間に**
訓練計画等の提出が必要です！

※申請予定の方は**お早め**に
お申し込みください。

対象 セミナー受講が**10時間以上**
※トータル時間ではなく
実際の実訓練時間が対象です。

詳しい受給条件や手順、制度の最新の情報はこちらをご確認ください→



参加要領

- ◆受講スタイル：【ハイブリッド開催】
リアル(大阪研修センター)または オンライン
※毎講、会場またはオンライン受講をお選びいただけます。
- ◆受講資格：20歳から38歳までの後継者
※コンサルティング業関連・セミナー教育業関連等、
同業の方の参加はご遠慮ください。

◆受講料： (税込)	法人会員	一般
1名	198,000円	217,800円

※セミナー期間中に参加いただく「可能思考セミナーSA自己成長コース」
1回分の受講料(一般価格78,100円)は不要です。
※法人会員のフレックスコースをご利用いただけます。
※お申し込み受付後、お支払いが必要な場合、請求書をお送りいたします。
※恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。
※受講者ご本人様の都合により受講を中断された場合、
受講料の返金はいたしかねます。

**セミナーの当日のご案内、回答やお手続き、関係する資料
の受け渡し等は、「日創研マイページ」で行います。**

- ※初回のみアカウント登録が必要です。
アカウント登録には個人のメールアドレスが必要です。
一つのメールアドレスで複数のマイページ登録を行うことができませんので、
あらかじめご了承ください。
(例：「infoなどの代表アドレス」「店舗のアドレス」など)
- ※日創研ホームページから、ご利用ガイドをご覧ください。

- ※講師は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※セミナー中の撮影・録音は、お断りさせていただきます。
- ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ※暴力団関係者(準構成員等も含む)・暴力団関係企業・団体、その他反社会的勢力に
属する方の参加はご遠慮ください。
- ※申込数が一定数に達しない場合や自然災害などにより、開催方法の変更、延期・中止を
行う場合がございます。あらかじめご了承ください。


「個人情報のお取り扱いについて」～下記の内容に同意の上、お申し込みください～

- 本セミナーにお申し込みの際に、お客様よりいただきました個人情報は、日創研グループ(株)日本創造教育研究所・(株)コスモ教育出版・(株)CODコンサルタント・(株)企業研修)のサービス内容のご案内に利用させていただくことがあります。
- お客様からいただきました個人情報に関して、修正、利用停止、削除などの必要が生じた場合、ご本人様から直接ご連絡いただくことにより、適宜、ご要望に沿った対応をさせていただきます。
- 日創研グループは、ご案内の発送業務において契約している委託業者に、当グループが保有する個人情報を開示することがあります。これらの契約業者とは機密保持契約を締結しており、当該業務以外の目的で情報を使用することを禁じています。

会場・お問い合わせ先

大阪研修センター

〒564-8555 大阪府吹田市豊津町12-5
TEL (06) 6388-7741
FAX (06) 6388-7739



■ 東京研修センター TEL (03) 5632-3030
FAX (03) 5632-3051

■ 福岡研修センター TEL (092) 475-1466
FAX (092) 482-8392

■ 名古屋研修センター TEL (052) 483-0471
FAX (052) 483-0500

■ 札幌研修センター TEL (011) 729-2141
FAX (011) 729-2145

■ 広島営業所 TEL (082) 502-6281
FAX (082) 502-6282

お申し込み方法

日創研ホームページからお申し込みください

実践後継者育成 **検索**

<https://www.nisouken.co.jp/>



後継者育成の遅れは 企業永続の**致命傷**となる

こうすればうまくいく!!

実践 後継者育成セミナー

後継に必要な『知識』と『スキル』を習得する6か月

次のような
『後継への不安』を解決します！

- ☐ 後継までに何をすればいいのだろうか？
- ☐ 後継にはどんな経営知識を身につける必要があるのだろうか？
- ☐ 社員はついてくるだろうか？
- ☐ 創業者の考え、^{おも}念いを理解しているだろうか？
- ☐ 後継への意志は明確だろうか？



円滑に事業承継を行うには『早期の取り組み』が非常に重要



講師

松岡 幸治

日創研 セミナー講師

アドバイザー



株式会社
インテリア川井
代表取締役
川井 康年氏
(起業家23期生)



福井車輛輸送
株式会社
取締役社長
早川 将氏
(起業家24期生)



株式会社
アモーレながすぎ
代表取締役社長
濱端 翔太氏
(起業家28期生)



エースカーゴ
株式会社
常務執行役員
中嶋 正次氏
(起業家30期生)

2026年開催日程 ハイブリッド開催 (開催時間 10:00~18:00)

	第1講	第2講	第3講	第4講	第5講	第6講
大阪研修センター オンライン	3/10(火)	4/13(月)	5/14(木)	6/8(月)	7/10(金)	8/7(金)

※毎講、会場受講かオンライン受講を選択していただけます。

中小企業の活性化 人と企業の成功づくり

 **NISOKEN**
日創研

後継とは事業ではなく

『志』を受け継ぐこと!

経営者の使命は後継者を育成すること

後継者の使命は企業を永続させること

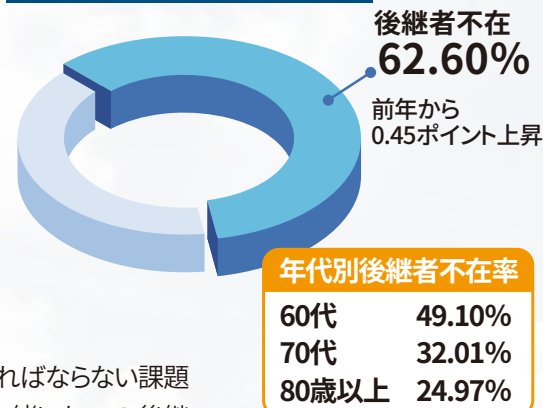
後継者不在率は右肩上がり

経営者の高齢化と事業承継が問題になるなか、東京商工リサーチの調査(2025年)では「後継者不在率」は62.60%で、前年(62.15%)から0.45ポイント上昇。代表者の年齢別による後継者不在率は60代が49.10%と約半数に達し、70代が32.01%、80歳以上が24.97%となっています。円滑な事業承継を1、2年で成し遂げることは難しく、高齢代表者へのフォローの重要性が増しています。後継者の選定を含めて事業承継の難しさが浮き彫りとなり、中小企業にとって、事業承継は看過できない喫緊の問題となっています。

すでに、後継者育成に着手されていますか?

後継者の選定と早期育成、更には相続税対策など、早急に取り組まなければならない課題は山積みです。実践後継者育成セミナーでは、後継者だけでなく社長も一緒になって、後継者の成長をサポートするプログラムとなっています。

2025年後継者不在率



参照:東京商工リサーチ
2025年「後継者不在率」調査

セミナーの特長

1 アドバイザー(後継経営者)が受講生をサポート

実際に企業を後継した経営者が、アドバイザーとして受講生をサポートします。アドバイザーの豊富な経験により、後継者は実践的な学びが得られます。

アドバイザーが親身になってサポートします。後継者の状況に合わせて、適切にアドバイスします。



2 後継の具体的事例を学ぶ

アドバイザー及び5社の後継成功事例から後継のための具体的、実践的なノウハウを学ぶことができます。

アドバイザーが後継体験を発表します。具体的な後継の事例が学べます。



3 後継計画書を作成する

後継の方針や開発していくべき能力を明確にし、計画書としてまとめあげます。自社分析を行って現状を把握し、具体的な内容を計画書に落とし込みます。

6か月の学びを通して、計画書を作り上げます。後継に向けての具体的な準備ができます。

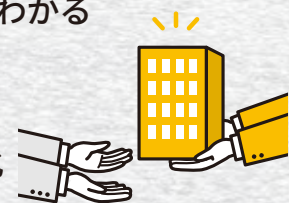


4 後継者としての自覚が高まる

講義内容はもちろんのこと、アドバイザーとの関わりや事例発表、受講生同士の関わりを通して、漠然としていた「後継」が具体的にイメージでき、やるべきことも明確になる中で、後継者としての自覚が高まります。

セミナーのポイント

1. 事業承継のために、具体的に何に取り組まなければならないかがわかる
2. 後継者自身のビジョンと理念の明確化
3. 後継するために磨かなければならないスキルの明確化
4. 自社の経営資源(ヒト・モノ・カネ)の強み・弱みの分析と課題の明確化
5. 後継計画書の作成手法と着眼点
6. 9社の後継成功事例から学ぶ



カリキュラム

※可能思考セミナーSA自己成長コースを受講されていない方は
本セミナー期間中にご受講いただきます(無料)

第1講 志を立てる、リーダーの4つの条件

- ・指導者の条件
- ・最大の難関である理念承継のポイント
- ・後継者が受け継がなければならない創業の精神

第2講 ビジョンと経営の本質

- ・事業目的の明確化
- ・後継者としての適性チェック
- ・ビジョンの明確化

第3講 5つの後継と自社分析

- ・後継しなければならない5つの財産
- ・事業分析手法の体得
- ・自社の使命の明確化

第4講 モチベーションの高い社風づくり

- ・モチベーションの高い職場づくりの具体的手法
- ・自社のモチベーション状況の分析
- ・後継者に求められるリーダーシップの取り方

第5講 利益とやり抜く力の重要性

- ・重要な3つの利益
- ・何故やり抜く力が必要なのか
- ・やり抜く力を構成する4つの要素

第6講 必要スキルの分析

- ・着手すべき能力開発
- ・後継計画書の発表



後継経営者による事例発表

株式会社不動産の相談窓口様に体験談をお聞きました!

後継者にお聞きました! ご参加者



一色 翔太郎 様

Q.どのような気づきや学びがありましたか
様々な学びがありましたが、一番は「後継することがどういうことか?」が分かったということです。受講するまで、後継者として今の自分に何がどれだけ足りないのか分からない状態でした。今回セミナーを受講する中で経営者ということがどれだけ難しいことか、後継するということがどれだけ重いバトンを受け取るということなのか少しずつ分かるようになりました。

Q.ご自身や会社にどのような効果がありましたか
自分に足りないもの、わからないことがたくさんあることに気づいたお陰で、起業家養成スクールを受講するきっかけになりました。まだまだ未熟な身ではありますが、社長や社員さんの想いを裏切らないようにこれまで学んだことを実践し、胸を張って後継者と言えるように成長していきます。

社長にお聞きました! ご派遣者



代表取締役
一色 直樹 様

Q.セミナーに派遣された理由をお聞かせください
「創業は易く守成は難し」といいます。創業者は熱い念いと共にその時代に合った事業で創業します。しかし後継者は環境も時代も変化する中で事業を永続させなければなりません。その為には志を持った仲間と切磋琢磨できる環境で学ぶ必要があると思いました。

Q.後継者にどのような変化がありましたか
受講当初は知らないことが沢山あることに気づき、一生懸命に学んで頭デッカチになっていた時期もありました。

研修の学びを職場の先輩やお客様からいただいた言葉を通して自分なりに咀嚼し、理論が現実になってきたようです。それに伴って後継者としての覚悟も少しずつですが、出来つつあるようで頼もしく思っています。社会人経験もなく業務についての知識もない、そんな新卒社員が働きながら必死に学んでいる姿は、先輩社員さんの向上心に火を灯し、皆が今まで以上に学び始めました。弊社の将来の為に自主的に学ぶ社風が創られつつあることを実感しています。